

音訳グループさわらび

目の不自由な方へ 文字を声に代えてCDによる情報提供

昭和50年4月15日号の川西市発行の広報を初めてテープ化し、市内の視覚障がいの方に届けたのが活動の始まりです。現在は活動内容も多岐にわたり、メンバー全員が音声による言葉の勉強を続けつつ、活動を通して楽しみながら頑張っています。

活動内容

○例会 第3水曜 川西公民館 13:00～14:00

例会後、安田知博先生他による勉強会

○音訳

市の広報誌「広報かわにしmilife」/月1回

広報誌折り込み（じんけん、ジェンダー平等推進だより、Rかわにし、かわにしの水道・下水道）、

かわにし市議会だより、ふくし協会だより、ご長寿119新聞、森の泉
国保ガイドブック

録音図書／随時、文藝さわらび／毎月、独自の編集による雑誌さわらび 等々

○訪問朗読

○毎月第1金曜日アクセント・校正勉強会 13:00～16:00(会員相互による)

○毎月第2水曜日デージー・パソコン勉強会 13:00～16:00(会員相互による)

○社会福祉協議会等主催の行事への協力、市等主催行事の司会

○リスナーとの交流会/年1回

※メンバー構成

40代から80代の女性中心の31名のグループですが、
現在、男性も4名活躍中です。

※会費

年1,500円

※依頼

有償（実費程度）条件付き無償

※入会条件

音訳ボランティア入門講座修了



【音訳ボランティア入門講座】

ひとことPR

市の広報をはじめ、録音図書は国会図書館にデータ提供するなど、市内外の方たちに音訳物をお届けしています。録音はデジタル化が進み、聞き手であるリスナーの方たちも、作り手である私たちも、より便利にアクセスできるようになりました。言葉の勉強は楽しくやりがいもあります。いくつになっても続けられる息の長いボランティア活動をと考えていらっしゃる方、一緒に活動しませんか。